

令和6年度

第1回 摂食指導研修会・学習会

摂食指導研修会 5月24日

千木良デンタルクリニックの千木良あき子先生を講師にお迎えし、直接対面での研修会を開催しました。

～偏食のある生徒の事例より～

偏食はなくそうとするのではなく、**学齢期にはいろいろな食材を試す**ことが大切です。味や形態への感覚過敏、口腔内の過敏の度合いは個人によって差があります。**全量を摂取することを目的とせず、偏食については家庭と学校で課題を共有**していきましょう。

千木良先生の
アドバイスより抜粋

前半は食事の場面の動画を見ながら、児童生徒も参加して3事例の御指導をいただきました。



～ブクブクうがいの練習について～

- ◆口唇閉鎖(口を閉じること)の強化
 - ◆口を閉じてほっぺを膨らます
 - ◆水を入れてほっぺを膨らます
- ブクブクうがいをするには機能的な面の発達や理解の段階が大きいかかわっています。無理のない範囲で少しずつ取り組んでいきましょう。



後半は実際に給食の様子を見ていただきながら、御指導をいただきました。

摂食指導学習会(6月10日)

千木良先生から御指導いただいた内容を、情報を共有する学習会を行いました。今回の相談者以外の先生も参加し、新たな指導へのヒントに繋がったようです。ご指導いただいたことを毎日の給食指導に生かしていきたいと思えます。

近年、給食での**窒息事故**が起きているようです。「**一気にかき込まない。**」「**丸呑みしない。**」「**姿勢をまっすぐに保つ。**」など児童生徒が安心・安全に食べられるように私たちも日々指導していきます。



第2回の摂食指導研修会は12月5日(木)に開催の予定です。

ご家庭での食事の様子で、千木良あき子医師に相談したいことがありましたら、担任へお声がけ下さい。